ISSEC Solutions Techno Management Consulting Seminar

プレス金型における
表面処理（主にコーティング技術）と耐久性評価

◆日時
2019年 10月16日(水)
10：30～16:30

◆受講料
1名　45,000円＋税
2名以上1名　42,000円＋税

案内図

飯田橋駅下車　各徒歩約5分
JR中央線（緩行線）
地下鉄東西線（A5出口）
地下鉄有楽町線・南北線（A4・B2a出口）
都営地下鉄大江戸線（A4出口）

＜お申込要項＞

・参加ご希望の方は、ＨＰ・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先（TEL・FAX・E-mail）をお知らせください。
・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
・受講料は講座後のお支払いも対応致します。（個人申込除く）
・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

◆会場　産業科学システムズ会議室（東京都千代田区富士見１－５－１）

講師　茨城大学大学院 理工学研究科 量子線科学専攻 准教授 博士（工学）西野 創一郎氏

＜本講座の特長とねらい＞

様々な構造体を製造するためにプレス加工技術は必要不可欠です．近年では様々な材料のプレス加工が実施されており，金型に対する負担も増加しています．金型の耐久性を向上させるためには，素材だけではなく，表面処理が不可欠です．特に，硬質皮膜のコーティング処理技術（PVD,CVD，TRD など）は金型の耐久性を向上させる有効なツールです．

本講演では，金型材料とコーティング技術に関する基礎知識と耐久性評価について皆様に理解していただくことを目的としています．基礎的事項から丁寧に説明いたしますので予備知識は必要ありません

プログラム

●Study and Learning

Ⅰ．プレス金型を取り巻く社会的背景

1．自動車の軽量化と材料置換
2．新しいプレス加工技術（ホットスタンピングなど）
3．金型への負荷

Ⅱ．金型材料と熱処理・表面処理技術

1．金型材料と熱処理
2．表面処理
3．金型への硬質皮膜コーティング技術

Ⅲ．コーティング金型の耐久性評価

1．面圧損傷の評価
2．実際のプレス加工を模擬した摺動損傷評価
3．コーティング皮膜の動摩擦係数評価

Ⅳ．まとめ（コーティング金型の耐久性向上について）

●Solution and Consulting /質疑応答

お申込・お問合せは
主催　ISS 産業科学システムズ　TEL (03)3264-5635　FAX (03)3264-5675
http://www.ebrain-j.jp /　Email: *uketsuke@ebrain-j.jp*

申込書　FAXは　03-3264-5675

講座参加申込書　プレス金型における表面処理（主にコーティング技術）と耐久性評価

太枠内をご記入の上FAX（03-3264-5675）してください。　2019/10/16　ISS

セミナーコード
1101-191016

社名		所在地	〒	電話	（　　） －
No.	所属部課（正式名称）	氏　名	E-mail アドレス		
				FAX	（　　） －
窓口部署				お支払予定	当日ご持参　銀行振り込み

この講座をお知りになった媒体を〇で囲んでください　パンフ　はがき　Eメール　ホームページ　検索サイト（　　）その他